

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	NPO法人 コミュニティ事業支援ネット	代表者名	東 朋子
事業名	集まれNPOの若手人材！NPO活動実務講座		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
平成25年11月16日	<p>■第1回 NPO活動実務講座：ボランティアの活かし方 「ボランティア活用法「ボランティアを集めよう」」 講師／村松 淳司（東北大学 多元物質科学研究所 教授・工学博士／グランディ・21 ボランティア（任意団体）責任者）</p>
平成26年2月24日	<p>■第2回 NPO活動実務講座：アイデア・発想の書類への落とし込み方 「ただのアイデアが文字になり、プランになる。そうだと一緒に書類や企画書を書いてみよう。（僕もいつも困っているから）」 講師／千種和英（空き缶でもうけてもええ会事務局長・兵庫県ご当地グルメ連絡協議会会長）</p>
平成26年3月3日	<p>■第3回 NPO活動実務講座：相手に伝わるプレゼンの方法 「伝わらない組織の売り込み術 そうだ、プレゼンの方法を学ぼう。」 講師／河合 誠雄（プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社ガバメント リレーションズ（政府渉外）シニアマネージャー）</p>
平成26年3月15日	<p>■NPO等交流会</p>

効果と成果

本事業では、NPO実務講座とNPO等交流会の2つの取り組みを行いました。NPO等実務講座では、ニーズに沿ったテーマにおいて実践的な活動をしているNPO活動者や企業人をゲストスピーカーに招き、講演（講義）とワークショップを行い、日々の活動に活かすことができる「ネタ」を参加者に吸収していただきました。また、NPO等交流会ではNPO活動者や企業人、行政など様々な立場の方々の交流の場をつくることで、新たな価値観の発見や新規事業の創出、活動の課題解決、事業のイノベーションの可能性を見出すことができました。講座では、活動レベルやニーズが近い参加者を集めることで、提供する内容に深みを増すことや得られる満足度が高まることが確認でき、今後の活動に活かしていく材料を得ることができました。交流の場づくりでは、立場や分野が多様な方々が集うことに価値があることが確認でき、講座・セミナーと交流会の目的を見定め、両輪で推進することが効果的であることがわかりました。

収支決算書

(収 入)

項 目	金額 (円)
中間支援活動助成金	700,000
自己資金	67,048
合 計	767,048

(支 出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	475,110	475,110
	謝金	64,548	64,548
	印刷費	36,710	36,710
	小 計	576,368	576,368
	間接経費（一般管理費）	190,680	190,680
	合 計	767,048	767,048